

川崎町の資源をいかす会 事務局だより

NPO法人 川崎町の資源をいかす会
第10号 (平成22年 3月発行不定期)

菜の花プロジェクトの環境保全セミナー実施報告

去る3月10日(水)菜の花プロジェクト(担当:沼田良子理事)による環境保全セミナー「100年先まで美しい水を残しましょう」(TOTO水環境基金助成事業)を実施しました。当日は日本中に暴風雨雪で交通機関に影響があった最悪の日にもかかわらず、お集まりくださった方がおいででした。しかし、3月では珍しい程の積雪の影響で、「予定していましたが、出席できません。」との連絡や、会員の中には中止と思い込んで、終了後に、「いつやりますか？」との問合せの電話もありました。

特に、皆さん搾油の実演は興味を持ってくださったようです。早速今年から菜種を栽培下さる方には苗を差し上げ、また、来年に向けて菜種を栽培して下さる方には9月に菜種栽培用の種を差し上げることでお話しする機会を得ました。

初めに菊地理事長から開会の挨拶をしていただき、早速「川崎町の資源をいかす会の紹介ビデオ」(制作:石塚崇氏)の上映を行ないました。川崎町の資源をいかす会の活動について、未だ町民の方の理解が充分でなかったことから、各部会の活動が紹介されていたビデオは大変好評でした。

次にストップ温暖化センターみやぎのセンター統括井上郡康(いのうえくにやす)氏に環境保全の大切さについて、後援いただきました。井上氏は国際NGOでは海外での活動も多く、各国の環境現状や住民の生活を通して、日本と発展途上国の生活や環境についての考え方の違いなど、興味深いお話をいただきました。又、近年様々のストレスなどから病気になり、その影響でわが国では自殺者が増えてきて

いる現状なども語られ、物質や経済的に豊かなことだけが幸せのバロメーターではないことに気がついてほしい。豊かな自然の中で暮らすことの素晴らしさを知って欲しいとも言われていました。

最後に調理室に移動して、搾油機の実演を見ていただき子供の頃に川崎町でも搾油所があったと懐かしそうに話していた町民の方もいました。



「川崎—仙台薪ストーブの会」4月定例会のご案内

「川崎—仙台薪ストーブの会」の4月定例会を下記のとおり実施しますのでご案内します。

4月の定例会は21年度のきもちの清算や22年度の作業計画・定例会計画等皆さんと決めていきたいと思しますので、なるべく多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

日 時 4月11日(日) 9時30分から午後3時 **集合場所** 腹帯集会場

内 容 川崎町の資源をいかす会活動紹介ビデオ上映

21年度のきもち清算・22年度の作業計画・定例会計画

現地作業(伐倒・玉切り・搬出・下刈り) 伐倒を中心に実施したいと思います。

その他 参加予定の方は必ず事務局まで申し込んでください。

一日中参加する方は昼食を持参下さい。お茶・お湯は事務局で準備します。

平成21年度「川崎町の資源をいかす会」懇親会の報告

去る3月6日(土)に蔵王町の「ゆと森倶楽部」において会員の親睦を図ることを目的に実施しました。いつもは川



崎町内で実施していた年1回実施されていた懇親会でしたが、「ゆと森倶楽部」を運営している(株)一の坊さんが、当会の活動をご理解くださって、昨年、賛助会員として入会していただいたご縁で利用させていただきました。

環境保全に理解があるように、「ゆと森倶楽部」では朝食券等ラミネート加工して、何度も使えるような工夫をされ、また、地元や近隣の町の食材を使った食事など、環境や地域に配慮した素晴らしい宿泊所でした。



日頃、交流の無い会員同士も和やかに懇談していました。会場ではbuffeスタイルでしたので、部屋に戻り2次会を開催した所、大分遅くまで盛り上がったと聞いています。皆様、今度ともよろしくおねがいます。

連絡先 〒989-1501 柴田郡川崎町大字前川字六方山3-225

特定非営利活動法人 川崎町の資源をいかす会

電話&FAX 0224-87-2270 メール k-miyagi@mtc.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://kawasaki-shigen.jp>